

「はしかけ制度」とは

「はしかけ」とは、男女の間にはいって縁談のきっかけをつくる人を指す言葉です。本来の意味とは違いますが、人と人の出会いを応援する人の役割が「はしかけ」の活動に通じると考え、この名称を使用しています。

「はしかけ制度」とは、琵琶湖博物館の理念に共感し、共に琵琶湖博物館を作っていこうという意志を持った方のための登録制度です。登録を行うことで博物館内外での活動ができ、活動に関する情報を知ることができます。また、自分たちで様々な活動を企画・運営することができます。「はしかけ制度」は2000年に発足し、2022年10月現在、25グループ、390人の会員数となっています。

※琵琶湖博物館の理念として、「湖と人間」をテーマとし、琵琶湖とその集水域および淀川流域の自然、歴史、暮らしなどについて理解を深め、地域の人びとと共に「湖と人間」のよりよい共存関係を築くことを目指しています。

はしかけグループ一覧

はしかけグループ名			
1	うおの会	14	タンポポ調査はしかけ
2	近江の巡礼の歴史勉強会	15	ちっちゃなこどもの自然あそび
3	淡海スケッチの会	16	琵琶湖の小さな生き物を観察する会
4	近江はたおり探検隊	17	びわたん
5	大津の岩石調査隊	18	ほねほねくらぶ
6	温故写新	19	緑のくすり箱
7	暮らしをつづる会	20	虫架け
8	古琵琶湖発掘調査隊	21	森人
9	ザ・ディスカバはしかけ	22	琵琶湖梁山泊
10	里山の会	23	サロンde湖流
11	植物観察の会	24	水と暮らし研究会
12	たんさいぼうの会	25	海浜植物守りたい
13	田んぼの生きもの調査グループ		